

平成19年度介護保険事業状況報告(年報)のポイント

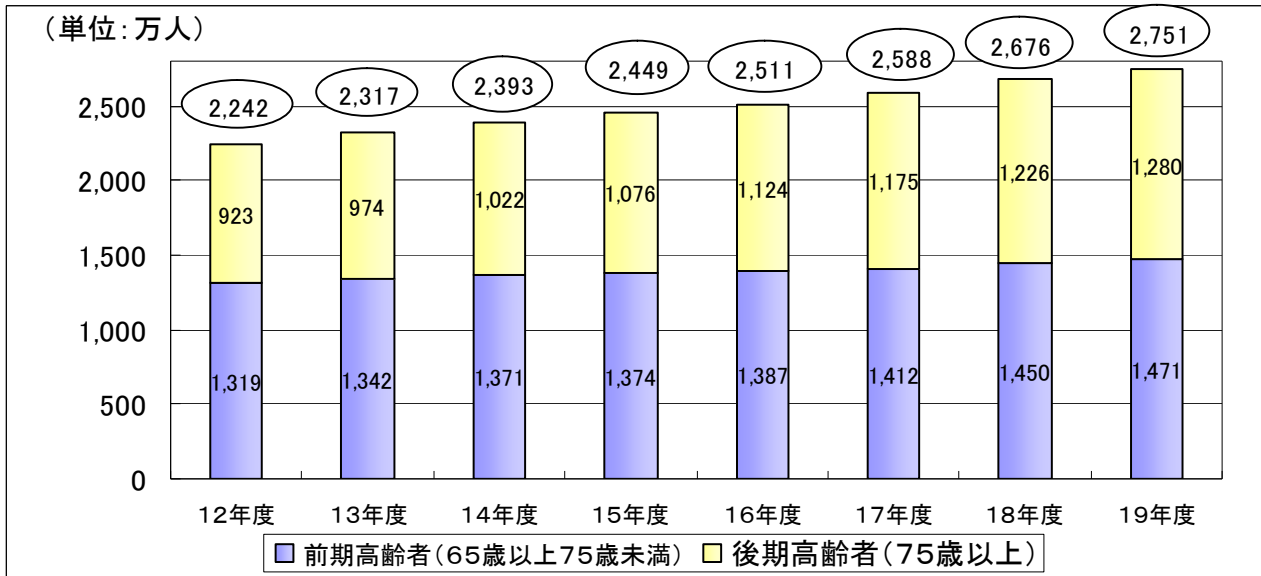
1 第1号被保険者数

(19年3月末現在)

2,676万人

(20年3月末現在)

⇒ 2,751万人(対前年度75万人増、2.8%増)



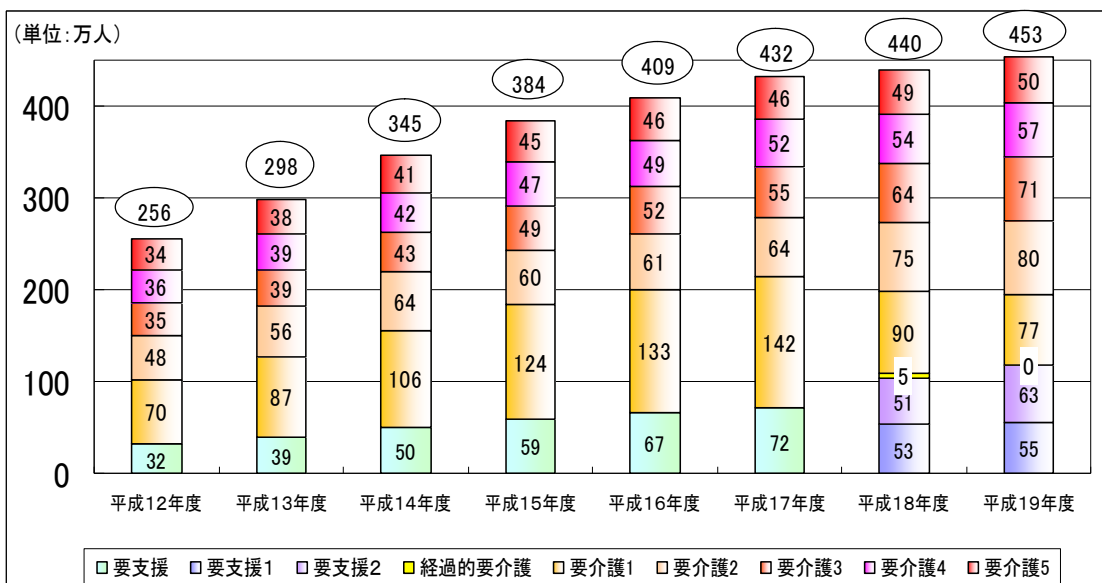
2 要介護(要支援)認定者数

(19年3月末現在)

440万人

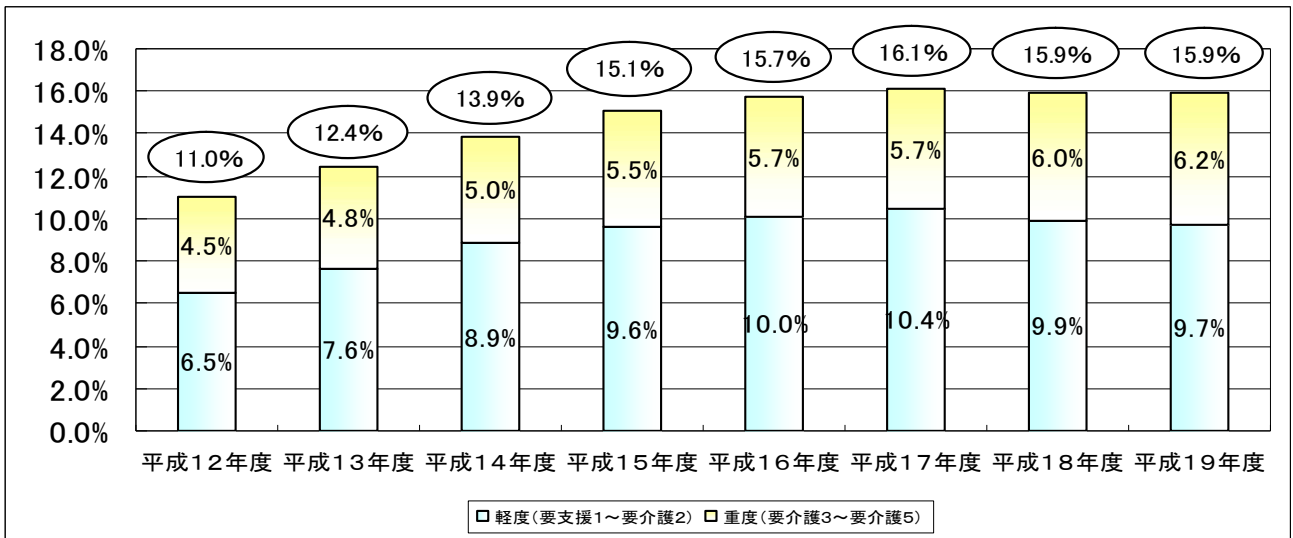
(20年3月末現在)

⇒ 453万人(対前年度13万人増、2.9%増)



区分	19年度構成比
合計	100%
要介護5	11.0%
要介護4	12.7%
要介護3	15.6%
要介護2	17.7%
要介護1	17.0%
経過的要介護	0.0%
要支援2	13.8%
要支援1	12.2%

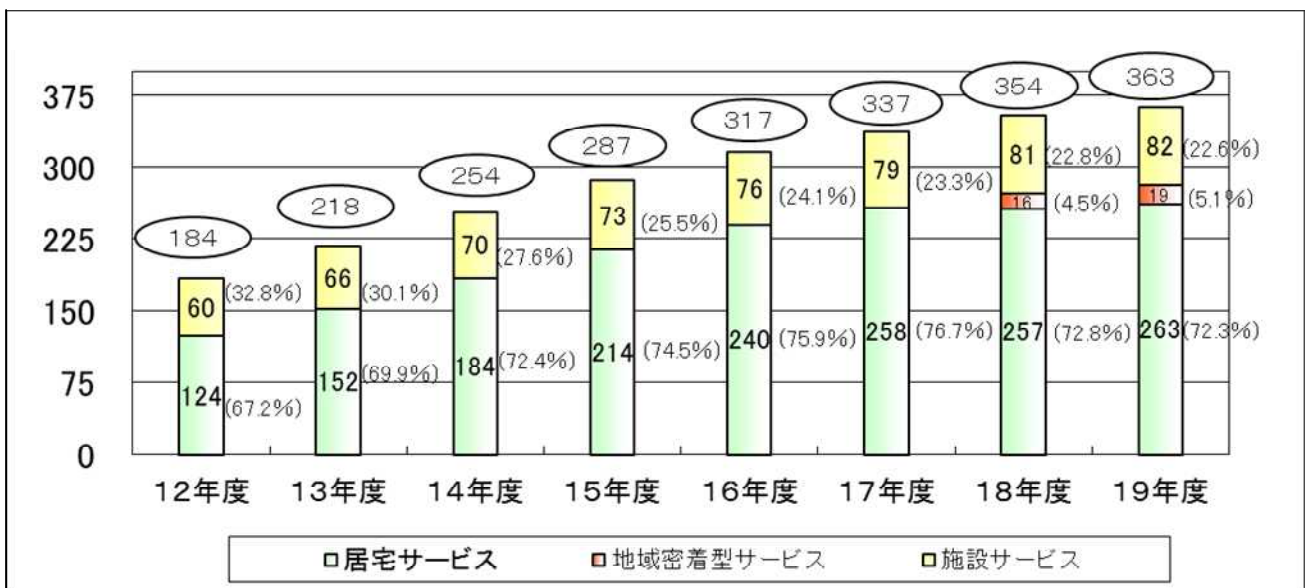
3 第1号被保険者に占める要介護（要支援）認定者（第1号被保険者）の割合（認定率）
 （19年3月末現在） （20年3月末現在）
 15.9% ⇒ 15.9% (対前年度比0.03%増)



(注) 平成12～17年度は、軽度（要支援～要介護2）。

4 サービス受給者数

〔18年度（1ヶ月平均）〕 〔19年度（1ヶ月平均）〕
 354万人 ⇒ 363万人(対前年度約9万人増、2.7%増)



(注1) 各年度とも3月から2月サービス分の平均
 (但し、12年度については、4月から2月サービス分の平均)

(注2) 18年度の地域密着型サービスについては、4月から2月サービス分の平均

5 保険給付（介護給付・予防給付）

（1）費用額

（18年度累計） （19年度累計）

6兆3,615億円 ⇒ 6兆6,719億円(対前年度3,105億円増、4.9%増)

※特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含む。

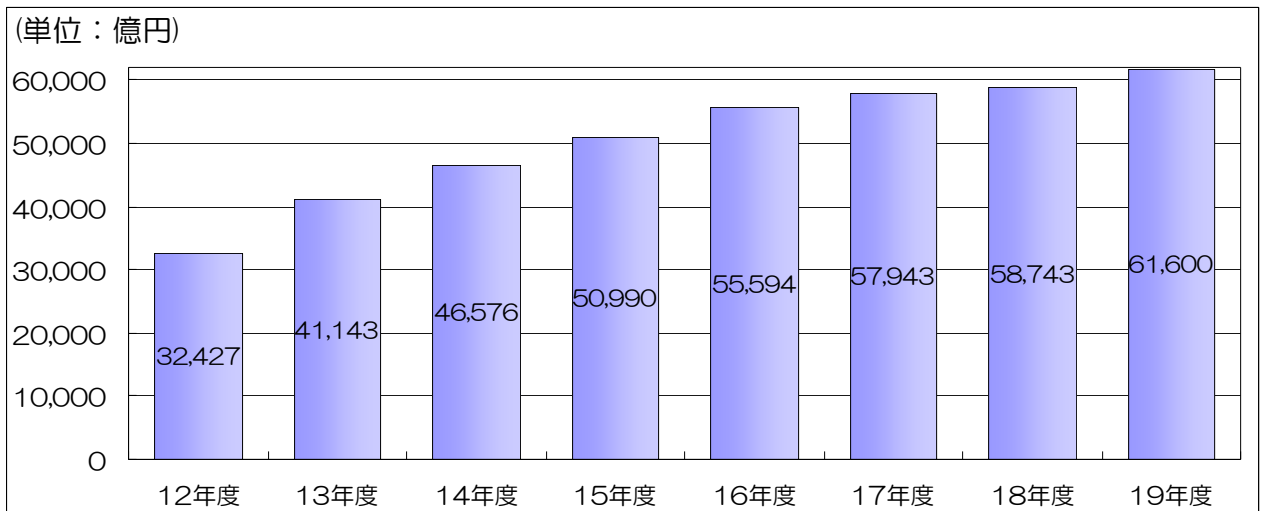
（2）給付費(利用者負担を除いた額)

（18年度累計） （19年度累計）

5兆8,743億円 ⇒ 6兆1,600億円(対前年度2,857億円増、4.9%増)

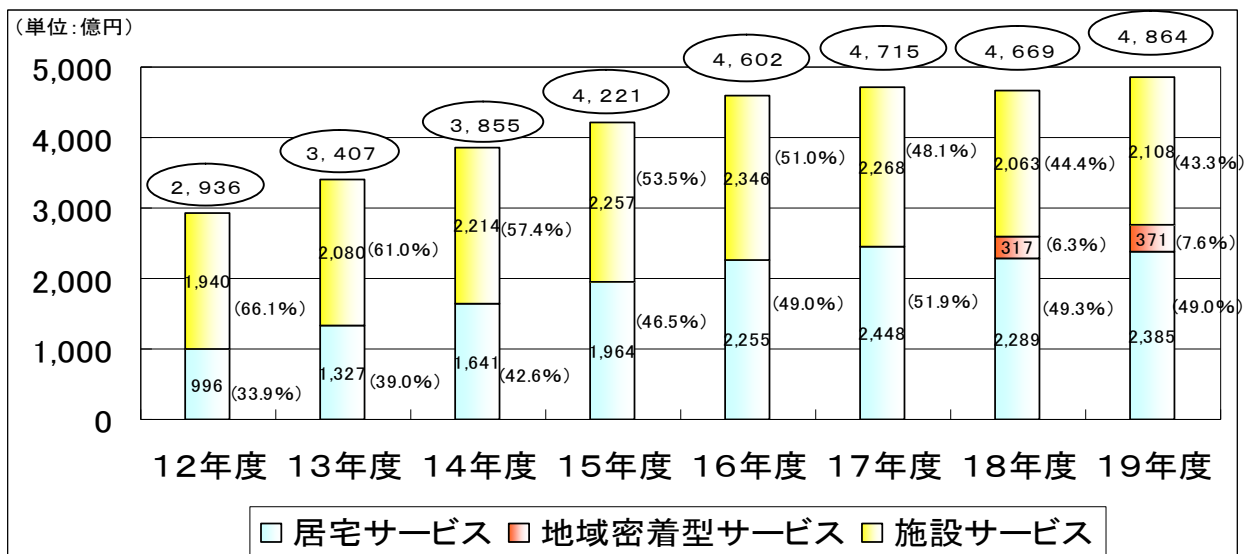
※特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含む。

（参考1）年度別給付費の推移



(注) 特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含む。

（参考2）年度別給付費の推移（1ヶ月平均）



(注1) () は各年度の構成比

(注2) 特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含まない。

6 第1号被保険者1人あたり給付費（介護給付・予防給付）

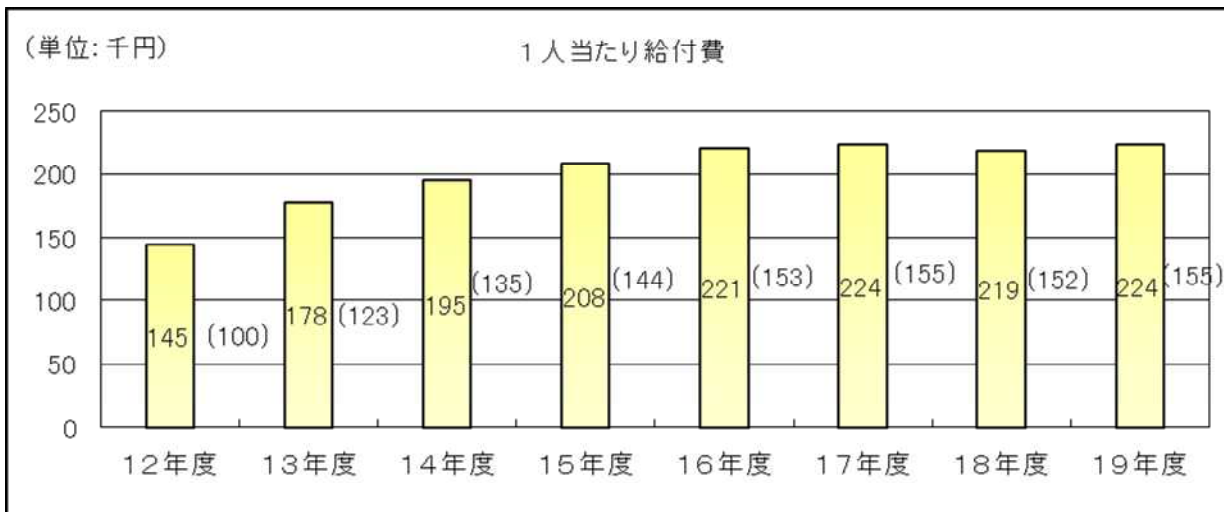
(18年度)

(19年度)

219千円

⇒

224千円(対前年度5千円増、2.3%増)



(注1) () 内の数値は12年度を100とした場合の指数。

(注2) 特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含む。

7 第1号被保険者の保険料収納額(現年度分)

(18年度分) (19年度分)

1兆2,554億円 ⇒ 1兆3,137億円(対前年度583億円増、4.6%増)

・収納率

(18年度分) (19年度分)

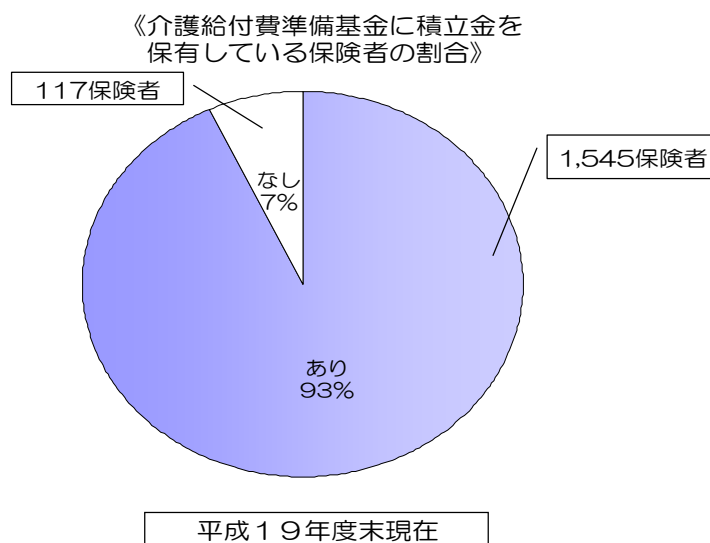
98.2%(89.2%) ⇒ 98.3%(86.1%) (対前年度比 +0.1%(3.1%減))

※()内の数値は、普通徴収に係る収納率(再掲)である。

・収納率が100%の保険者は32保険者(全保険者に占める割合は1.9%)

8 介護給付費準備基金の積立状況

	(18年度末現在)	(19年度末現在)	(前年度との比較)
積立金を保有している保険者 (全保険者に占める割合)	1,499保険者 (90%)	1,545保険者 (93%)	46保険者増 (3%増)
積立金額	2,140億円	3,178億円	1,038億円増



(参考) 財政安定化基金の貸付状況

	(18年度末現在)	(19年度末現在)	(前年度との比較)
貸付金額	802億円	808億円	6億円増
既償還金額	432億円	590億円	158億円増
貸付残額	370億円	218億円	152億円減